



# かえるの詩

学校便り(校長) 令和3年8月25日 No.6

今日のテーマは、『日本は最下位』についてです。

なんと、「日本は授業中のデジタル機器使用時間がOECD加盟国の中で最下位」となったそうです。

デジタル機器とは、主にパソコンやタブレットなどのことだと思いますが、それらは何かという、今や、文房具です。パソコンは、鉛筆や消しゴム、ノートと同じ文房具なのです。

鉛筆や消しゴム、ノートなどを使い、文字を書いて、いろいろな事を伝えたり、発送したり、伝票を切ったり、役場で手続きしたり、買い物のメモをしたりなど、文字を書けることは大切なことですが、日本では、ほぼ全員が身に付けている当たり前のスキルです。

諸外国では、鉛筆や消しゴムと同じように、デジタル機器を使って調べたり、発表したりすることは、ほぼ全員が身に付けている、当たり前のスキルになりつつあります。デジタル機器を使えない日本の子供達が、将来、諸外国との競争に勝てるのか、とても不安です。

本校では、パソコンを金庫にしまっておかないで積極的に使わせています。落として壊してしまうことを恐れていても仕方ありません。デジタル機器は5年たったら骨とう品になるかもしれないので、どんどん使わせています。

ところで、子供達の半数は、将来、今ない職業に就くとさえ言われています。どのような職業が生まれてくるのか、コロナ禍が終わって懇親会ができるようになりましたら、皆さんの予想を教えてください。ただ、コロナが終わるところか猛威を振るっている状況ですので、引き続き、学校では蔓延防止に努めていきます。



